

日本天文学会 1956年秋季年会 プログラム

◇日 時 10月5日(金), 6日(土)

◇場 所 岩手県水沢市 緯度観測所および市民館

	午 前	午 後	夜
5 日	研究発表 (8時半より, 測 地学会と共催)	研究発表 (1時半より)	懇親会 (5時半より, 測 地学会と共催)
6 日	研究発表 (9時半より)	研究発表 位置天文学 (1時半より) シンポジウム (3時より)	公開講演 (市公民館にて, 7時より)

第1日 10月5日(金)

午前の部 (日本測地学会と共催, 8時半より)

分

1. 清水 燾, 原田健久 (地理調): 満州測地座標系の吟味 8
2. 清水 燾 (地理調): 日満両測地座標系の差異と日本測地座標系の誤差 8
3. 坪井忠二 (東大理): East Indies における geoid の起伏 12
4. 進士 晃 (水路部): 高緯度におけるサムナー線 10
5. 虎尾正久, 小林宏志 (東京天文台): 三鷹 PZT 星々系について 8
6. 高木重次 (緯度観測所): 水沢 PZT の精度に関する一考察 8
7. 服部忠彦 (緯度観測所): PZT 乾板常数と膜面変化 8
8. 坪川家恒, 北郷俊郎 (地理調): E.T.O に依る経度, 緯度, 方位角の同
時決定について 10
9. 松本惇逸, 関口直甫 (東京天文台): 極望遠鏡の傾斜測定装置について 8
10. 檀原 毅 (地理調): 東京天文台における緯度変化について 8
11. 高木重次 (緯度観測所): 水沢の経度の突然変化についての一考察 5

12. 切田正実 (緯度観測所): 水沢に於ける時刻観測結果の日週的变化に就いて8
13. 飯島重孝 (東京天文台): Lateral refraction の時刻観測への影響8
14. 若生康二郎 (緯度観測所): 極軌道の長径と中心の運動10
15. 高木重次 (緯度観測所): 模型地球に対する回転運動理論10
16. 須川 力 (緯度観測所): 緯度観測から求めた地球三軸不等に就いて10
17. 服部忠彦 (緯度観測所): 水沢の緯度観測と章動常数 (予報)8
18. 大脇直明 (水路部): 1955年6月20日皆既日食観測報告(IIの1)—映画連続撮影による接触時刻決定, その他7
19. 鈴木裕一 (水路部): 1955年6月20日皆既日食観測報告(IIの2)—光電測光による接触時刻の測定値について7

午 後 の 部 (1時半より)

20. 弓 滋 (緯度観測所): タルコット水準器に対する体温効果10
21. 後藤 進 (緯度観測所): 緯度観測に於ける乾板測定の個人差10
22. 石井 久 (緯度観測所): 1954-55年に於ける音片時計の運行について8
23. 飯島重孝, 岡崎清市 (東京天文台): 地球自転の季節変化 (続報)7
24. 宮地政司 (東京天文台): 原子時と天文時との比較7
25. 安田春雄, 原 寿男 (東京天文台): 三鷹天頂帯の恒星の赤経5
26. 森久保茂, 原田光次郎: 人工流星塵10
27. 広瀬秀雄, 富田弘一郎 (東京天文台): パロマ写真星図に写っている流星について5
28. 広瀬秀雄, 真鍋良之助 (東京天文台): Hayn と Weimer の月縁図について5
29. 関口直甫 (東京天文台): 月及び太陽の黄経の長年加速について5
30. 青木信仰 (東大理): 概周期運動と安定性 (II)5
31. 秋山 薫 (法政大): 惑星よりうける小惑星の非短周期摂動の大きさ10

懇 親 会

(測地学会と共催, 市内「丸松」にて, 午後5時半より)

第 2 日 10月6日(土)

午 前 の 部 (9時半より)

32. 清水一郎, 馬場 齊 (東京天文台): 太陽面現象写真の自動光電測光装置の設計について5
33. 野附誠夫, 長沢進午 (東京天文台): リオ型単光太陽写真儀について5
34. 上田 穰 (生駒天文博物館), 岩田稔, 足立巖 (大阪工業技術試験所): コロナグラフの試作結果と二三の思いつきについて7
35. 齊藤国治, 西 恵三 (東京天文台): ロケット搭載用太陽分光器II型について7
36. 齊藤国治 (東京天文台): 1955 年日食における太陽コロナの測光10
37. 末元善三郎 (東京天文台): 太陽大気に於ける乱流の成層について10
38. 赤羽賢司 (東京天文台): 3000 メガ帯太陽バーストの特性5
39. 田中春夫, 柿沼隆清 (名大空電研): 9,400 MC 太陽電波の観測10
40. 高倉達雄 (東京天文台): ノイズストームのバーストとレベルの関係10
41. 田鍋浩義, 中村 強 (東京天文台): ζ Aur の食の観測結果7
42. 北村正利 (東京天文台): 大熊座 W 型近接連星の絶対光度について10
43. 古畑正秋, 北村正利 (東京天文台): 近接連星における物質の放出7
44. 細川良正 (山形大): 主系列星の重力減光係数について10
45. 小尾信弥, 下田真弘 (東大教養): 質量のへる星のモデル10
46. 一柳寿一, 須田和男 (東北大理): 等温核と対流平衡層を有する星のモデル (I)10
47. 一柳寿一, 飯沼勇伍 (東北大理): 12 Lacertae の内部構造7

午 後 の 部 (1時半より)

48. 竹内端夫 (東京天文台): 小惑星の変光曲線について (II)10
49. 石田五郎 (東大理): 実視連星軌道面の分布5
50. 大脇直明 (水路部): 球状星団の大きさと空間運動エネルギーとの関係について10
51. 高瀬文志郎 (東京天文台): 三角座星雲 M 33 の質量分布5
52. 高瀬文志郎 (東京天文台): アンドロメダ星雲 M 31 の質量光度比分布10
53. 鍋木政岐 (東大理): 銀河帯における space reddening について10

位置天文学シンポジウム

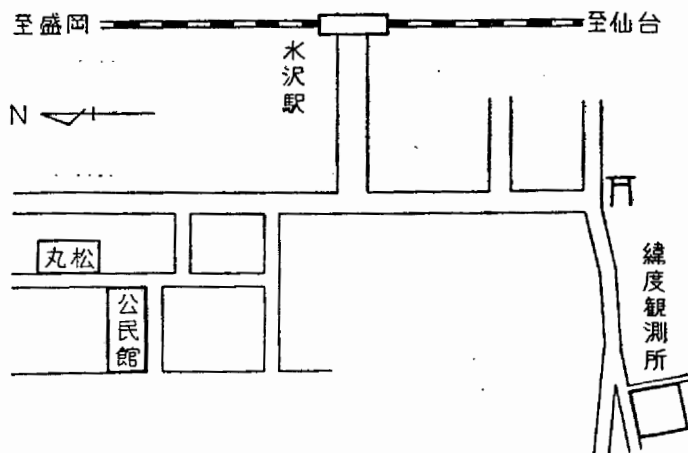
(6日午後3時より)

佐藤友三(東京天文台): 惑星の黄緯の周期振動の決定

公開講演

(6日午後7時より, 水沢市公民館にて)

- ◇太陽よりの電波.....赤羽賢司
 ◇宇宙のすがた.....萩原雄祐



主要列車時刻表

		普通	急(みちのく)	普通	準急	普通	普通
上野発	5 40	9 50	19 25	22 50	22 15	23 40	
仙台発着	16 32	15 58	4 48	6 12	8 18	10 22	
水沢着	20 12	18 13	8 40	8 54	11 41	13 51	
		普通	急(みちのく)	普通	普通	準急	普通
水沢発	8 25	10 44	16 28	19 39	20 31	0 57	
仙台着	11 58	13 02	20 22	23 12	23 20	4 59	
上野着	22 41	19 25	6 05	9 15	6 35	15 12	